

KYOYO

郷

葉

Reサンドベース

の

今

[www.kyoyo.net](http://www.kyoyo.net)

■札幌本社

〒003-0838  
北海道札幌市白石区北郷8条10丁目2番22号  
TEL. 011-872-5221 (代表)  
FAX. 011-872-5257

■東北支店

〒983-0013  
宮城県仙台市宮城野区中野5丁目3番7号  
TEL. 022-290-0341  
FAX. 022-290-0348

■札幌工場

〒003-0838  
北海道札幌市白石区  
北郷8条10丁目1番28号  
TEL. 011-872-8220  
FAX. 011-872-8221

■石狩工場

〒061-3243  
北海道石狩市新港2丁目  
3番15号  
TEL. 0133-62-3315  
FAX. 0133-62-3316

■仙台工場

〒983-0013  
宮城県仙台市宮城野区  
中野5丁目3番7号  
TEL. 022-290-0341  
FAX. 022-290-0348

# コンクリートを使わない、リサイクル可能な基礎

## Re サンドベース



(構造計算例)  
 基準風速=38m/S  
 地震荷重 Z=1.0、  
 水平震度 KH=1.5  
 を準拠としています。

※画像は表紙に掲載の  
 架台の基礎と同一物です。  
 架台に合わせW2870mm ×  
 D1200mm × H150mmで制作



01. CO<sub>2</sub>大幅削減

02. 現場での工期削減

03. コンクリートを使わない

## 環境に優しい基礎

鉄と砂のみを使用しリサイクル可能

鉄と砂のみで構成された基礎なので、リサイクルが可能。産業廃棄物を出しません。

コンクリートを使わないため水を使用することはありません。運搬のみで、車の出動台数を減らし、CO<sub>2</sub>排出も抑制できます。



砂でReサンドベースの重量を確保



砂漏れを防止

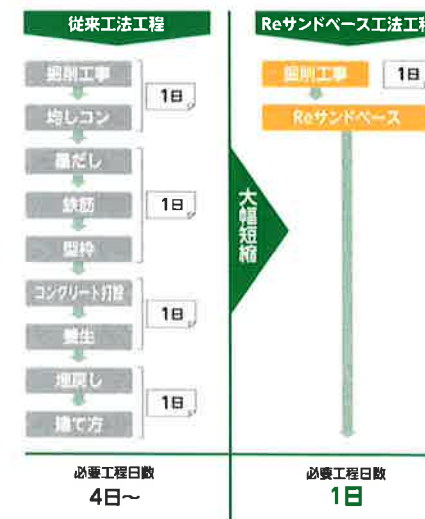


## コンクリートを使わない基礎

従来基礎よりも工期短縮を実現

Reサンドベースはコンクリートを使わず、置くだけで基礎として成立します。

従来よりも短納期を実現します。





## 構造計算と安全対策

### 地震・風圧対策・ズレ止めなど

各現場に合わせて、ズレ止め金具などを取り付け、地震や風圧でのズレを防止します。



ズレ止め金具



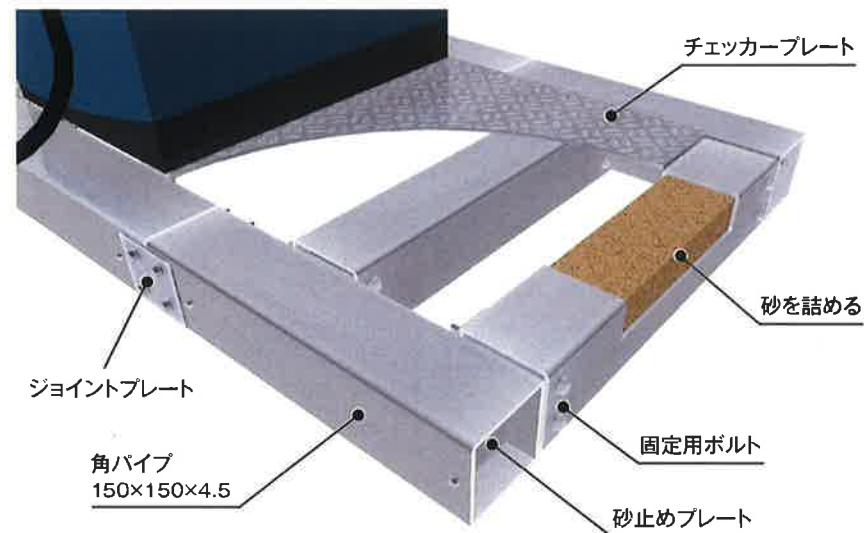
ズレ止め金具の設置

上物:通信基地局架台



基礎:Reサンドベース

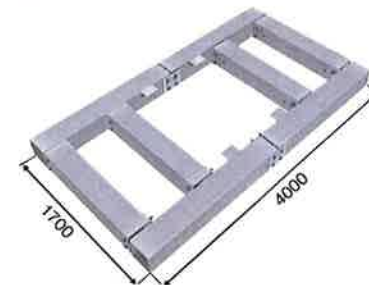
## ■使用例 | EVスタンド設備 基礎



構造設計  
 設計基準風速 : 34m/s  
 地震地域係数 : 1  
 水平震度 : 1



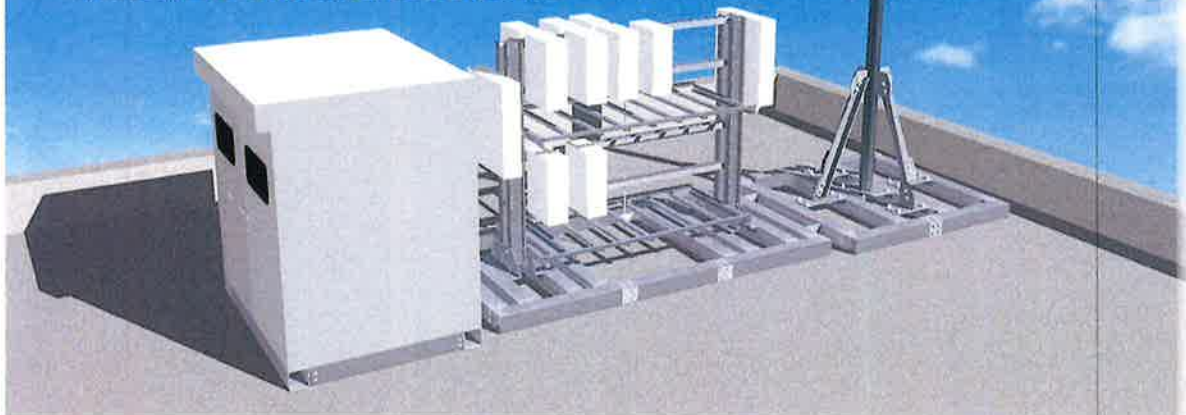
EVチャージ機(250kg)



Reサンドベース(330kg)

# 屋上での Reサンドベースの活用

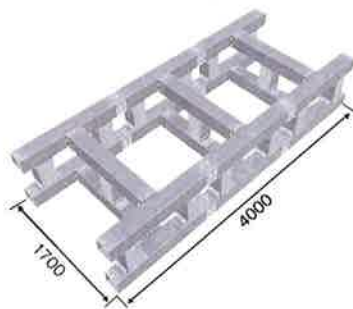
防水層を傷つけず、分割して持ち運ぶこともできます。



## ■使用例 | 太陽光発電設備 基礎

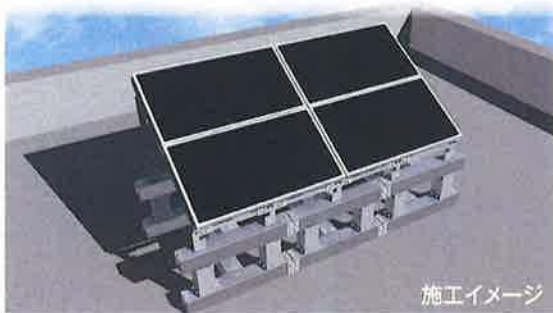


太陽光パネル+架台 (200kg)



Reサンドベース (3000kg)

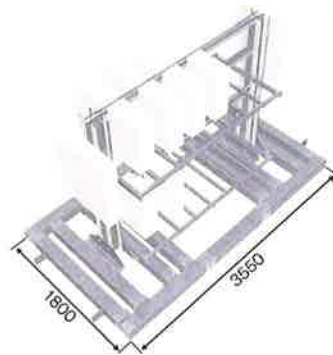
構造設計  
設計基準風速 : 34m/s  
地震地域係数 : 1  
水平震度 : 1



施工イメージ

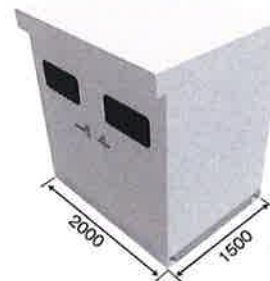
## ■使用例 | CV局架台 基礎

構造設計  
設計基準風速 : 34m/s  
地震地域係数 : 1  
水平震度 : 1



## ■使用例 | 中継函設備 基礎

構造設計  
設計基準風速 : 34m/s  
地震地域係数 : 1  
水平震度 : 1



## ■使用例 | アンテナ設備 基礎

構造設計  
設計基準風速 : 34m/s  
地震地域係数 : 1  
水平震度 : 1

